

美術は人を救うためにある。



〈The star boy〉©MAGO CREATION

展覧会のみどころ

1 電子廃棄物が捨てられたガーナのスラム街を室内空間に再現します。実際に現地で起こっている現実を体感しながら作品鑑賞することでスラム撲滅へ向けて創作を続ける長坂さんの熱意が伝わってきます。

〈真実の湖 Can you hear me?〉©MAGO CREATION ▶

2 滞在中に金津創作の森内の工房で制作された、廃ガラスを使用した作品や陶芸作品を展示します。森での滞在を通して得られた体験や記憶が、作品にどのような表現がなされているかにご注目ください。

陶芸作品制作中の長坂さん

3 アフリカ・ガーナで誕生した「Moon Tower」を野外に再制作します。この作品は廃ペットボトルを素材にボランティアの皆さんと共同制作されるもので、環境問題と世界平和への願いを込めた壮大なプロジェクトです。



▲「Moon Tower」ガーナ



▲公開制作風景

スペシャルトークイベント

長坂さんと親交の深い GLAY・TERU さんを迎えてのトークイベントを開催します。同じアーティストとしての視点で作品について熱く語ります。

日時 / 11 月 22 日 ④ 14 : 00 ~ 15 : 00 (開場 13:30)

会場 / 美術館 アートコア ミュージアム - 2

料金 / 要観覧券 定員 / 200 人 (事前申込制・全席自由)

※応募多数の場合は、抽選となります。

※申込・詳細：ホームページ内〈申込フォーム〉をご覧ください。

10 月 22 日 ④ 10 : 00 ~ 申込開始 一定数に達し次第受付終了



ながさか まご 長坂真護展

美術館 アートコア・野外美術館

時 間 10 : 00 ~ 17 : 00 (最終入場 16 : 30)

休館日 月曜日 (祝日の場合開館、翌平日休館)

観覧料 一般 300 円、65 歳以上・障がい者 150 円、高校生以下・障がい者の介護者 (当該障がい者 1 人につき 1 人) 無料

絵画から立体作品まで金津創作の森の環境を活かしたこれまでにないスケールで、創作活動の軌跡を紹介し、「美術は人を救うためにある」という世界平和に対する強いメッセージと共に、本展の開催を通じて、これからのアートの役割や可能性を発信し、持続可能な文化の醸成を目指します。長坂さんの夢の続きを、ぜひ会場でご覧ください。

プロフィール

長坂 真護 (ながさか まご)

1984 年 福井県福井市生まれ。

2017 年 ガーナのスラム街アグボグプロシーを訪れ先進国が捨てた電子機器を燃やすことで生計を立てる人々と出会う。廃棄物で作品を制作し、その売上から生まれた資金で現地にリサイクル工場建設を進めるほか、環境を汚染しない農業や EV などの事業を展開。経済・文化・環境 (社会貢献) の 3 軸が好循環する新しい資本主義の仕組み「サステナブル・キャピタリズム」を提唱し、スラム街をサステナブルタウンへ変貌させるため、日々精力的に活動が続けている。2022 年 9 月東京上野の森美術館初個展。同年 11 月、第 51 回ベストドレッサー賞学術・文化部門受賞。2025 年関西大阪万博では、廃ペットボトルを再利用した作品「ミドルクラゲ*海月 (うみつき)」を発表。



GLAY/TERU
©写真: Loversoul Co.,Ltd

長坂真護
©写真: 鷲崎浩太郎 (hannah)



声で魅せる松本清張の世界

◆8月23日(土) 中央公民館



応急手当普及員誕生！

◆8月13日(水) 株式会社金津村田製作所



(株) 金津村田製作所の従業員 4 人が、嶺北消防組合で「初」となる応急手当普及員の認定を受けました。認定には、1,440 分にわたる専門的な基礎医学や指導技法、実技などの受講が必要です。近年、救急車の到着時間が延びる傾向にあり、心肺停止などの緊急時には生死を分ける事態が懸念されています。こうした中、応急手当普及員による技術の普及は、事業所内だけでなく地域の安全を守るうえでも非常に重要な役割を担っていくことでしょう。

笑顔で挑むグラウンド・ゴルフ

◆9月9日(火) 市役所



滋賀県甲賀市で開催される第 79 回国民スポーツ大会グラウンド・ゴルフ競技会出場選手の激励会が行われ、監督・コーチ・選手あわせて 9 人が出席しました。

選手が「楽しんで試合に臨みます。」と意気込みを語ると、森市長は「無理せず、自分のペースで戦ってきてください。健闘を祈っています。」と励ましの言葉を贈りました。

まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします！



「越前あわら観光大使」を務める中嶋 宏太郎 さんが出演する「松本清張朗読劇シリーズー平和といのちー」が開催されました。「青春の彷徨」や松本清張の代表作である「砂の器」が朗読され、観客は声色や表情の変化によって何役もの人物を演じ分ける姿に自然と物語の世界へ引き込まれていました。声だけで情景が浮かび上がる迫真の朗読に、会場は深い余韻に包まれました。

カヌーポロでアジアの舞台へ挑戦

◆9月1日(月) 市役所



マレーシアで開催されるカヌーポロアジア選手権大会出場選手の激励会が行われ、金津高等学校 2 年の堀川 蓮 さんと立命館大学 1 年の中嶋 謙 さんが出席しました。初出場となる堀川さんは「体格を生かし、味方のシュートチャンスを多く作ってチームに貢献したいです。」と力強く述べ、中嶋さんは「昨年は 2 位でしたが、シューターとして 1 点でも多く得点し、今年こそ優勝を狙います。」と自信に満ちた表情を見せていました。

100 歳おめでとうございます！

◆9月10日(水) 市内



▲ 山崎 淑子 さん

▲ 玉木 初枝 さん

森市長は、市内で 100 歳を迎える 13 人のうち、山崎 淑子さんと玉木 初枝さんの自宅を訪問し、長寿のお祝いを贈りました。

お二人には国からの祝状と銀杯、市からの祝状と記念品 (金津創作の森製作の置時計)、お花が手渡されました。森市長が「これからも元気に長生きしてください。」と伝え、お二人ともにこやかに明るい笑顔をみせてくれました。